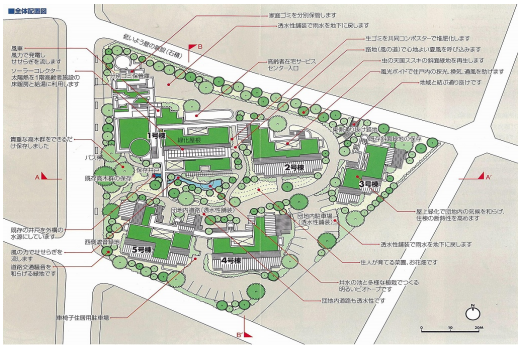

世田谷区営深沢環境共生住宅

1952年に建設された都営住宅の建替えである。建替え前は21世帯が居住し、長年に亘る自主管理の努力の結果、良好な人間関係と居住環境が維持されている一方で、住民の高齢化が進んでいる状況にあった。計画にあたり、団地は東京都から世田谷区に移管されるとともに「環境共生住宅建設推進事業」のモデル指定を受け、シルバーハウジングプロジェクトを含む区営住宅として建替えられることとなった。

周辺の環境特性を踏まえた「緑」と「水」と「風」の環境形成計画に基づき、敷地中央部にビオトープ、菜園などのコモンスペースを配置し、これらを囲むかたちで住棟を配置している。

屋上緑化・風力揚水などを採用し、過度に設備機械に依存しない、健康で快適な住宅の計画を目指したこの計画は、環境共生住宅のリーディング・プロジェクトとして評価が高く、現在も引き続き検証が行われている。

（（株）岩村アトリエとのJVプロジェクト）

所在地	東京都世田谷区深沢
発注者	世田谷区
敷地面積	約0.7ha
用途	区営住宅（70戸）
構造・規模	ＲＣ造・地上3～5階
竣工年	1997年
備考	2001年World Habitat Award / 第１回ＪＩＡ環境建築賞 優秀賞 / 屋上・壁面特殊緑化技術コンクール特別賞

©ICHIURA HOUSING & PLANNING